

平成30年度決算審査特別委員会（第2回）

令和元年9月12日（木曜日）午後5時21分開会

○付託案件

- 1 審査日程について
 - 2 提出要求資料について
 - 3 追加資料について
 - 4 その他
-

○出席委員（16名）

委員長	川村主税	副委員長	川上弘一
委員	横田有一	委員	平松俊一
委員	池田誠悦	委員	田村敏郎
委員	稲垣明美	委員	畑中静一
委員	長谷川生人	委員	上野武彦
委員	坂本繁	委員	澤出明宏
委員	中島勝也	委員	中川友規
委員	若山雅行	委員	青山金助

○欠席委員（0名）

○議長出席の有無 無

○出席説明員（0名）

○本会議の書記

事務局長 関口順子 書記 妹尾洋兵

午後 5時21分 開会

○川村委員長 それでは、第2回平成30年度決算審査特別委員会を開催いたします。

暫時休憩いたします。

午後 5時21分 休憩

午後 5時25分 再開

○川村委員長 それでは、再開いたします。

ただいま事務局のほうから日程のほうを配付されて、まずこの日程どおりでいいかどうかを各委員にお諮りしたいと思います。

横田委員。

○横田委員 資料請求でやったことがあるのですよ。これ例えば、あしたになってから出せと言っても、あしたのやつは話を聞きながらやるということになれば無理なので、やはりそれというのは皆さんから資料請求がどれだけ出てきたのか確認した上で、あしたやっていいものなのか、月曜日からやらなくてはいけないのかというのも、その辺も反対に資料請求の中身を検討してからやったほうがいいのではないかと思うのですけれども、どうなのでしょう。

○川村委員長 そのほかに。

畑中委員。

○畑中委員 先ほど事務局のほうから、この日程等について、あるいは資料について例年どおりのものを要求していると。私はそれで、ひとまずはできると思うのです。そしてまた、審査しながら何か気がつきましたら、出していただくという方法でやっていかないと、もしあれだったら、あす、たまたま横田さんも御意見出してくれたけれども、その方法でちょっとあしたも難しくなるのかなと思って。

例年どおりの資料が出るものですから、ある程度それから、例えば5万円以上の、何といたしましたか細かな資料も。大体いつものとおりなのですが、ですから私はあしたからでもできるのではないかなと思うし、もし審査する中でどうしても疑問であれば、資料要求というのも可能だと思うのです。

○川村委員長 横田委員。

○横田委員 これを見ると20日が予備日になっ

ていますよね。1日予備日をとっているということは、1日ずれても構わないという中身で、そしてまして24、24日がまとめ日というなら、別に20日に採決まで行って、内容をあれしてやればいいのではないかと思うのだけれども、どうなの、その辺は。

だって、余りにもこれだったらスケジュールがぎしぎしでつくって、決算はこれでやってしまってくださいよという中身で、ねえ。

○川村委員長 そのほかに。

中川委員。

○中川委員 今、日程の話をされていますけれども、日程的には多分これ例年とほぼ変わらないと思うのですよね。

でも、横田委員が言うように資料要求がある方が多いのであれば、やはりそこは資料要求する前に聞き取りやったら意味ないことになってしまうので、まず資料要求があるかどうか、あしたの分に関して。それを確認して、あるのであれば逆に例年どおりいけば議会事務局だとか会計とか、農業委員会とか余りそういう対象がない課があるので、それを皆さんに聞いて、あしたからできることを進めていけばいいのかなと。

○川村委員長 ただいま中川委員のほうから、今あしたの予定表の中で順番に議会事務局、総務財政課、情報防災課、政策推進課、税務課、会計課、農業委員会の中で、もし資料要求が欲しいという方がいれば、今ちょっと御意見聞きたいと思います。（発言する者あり）

暫時休憩いたします。

午後 5時30分 休憩

午後 5時32分 再開

○川村委員長 休憩前に引き続き、再開いたします。

まず最初に、事前に資料要求のある方、挙手願いますか。

上野委員。

○上野委員 一つは、この間、道の駅開設して1年たっておりますので、これまでの道の駅関係の事業関係がどのように使われてきて、指定管理者の管理状況だとか、それからテナントの運営状況

といいますか、こういったような決算に関連する道の駅関係の資料関係を一切まとめて出していたきたいと、それが1点です。

それから、今回学校給食費の値上げが実施されておりますけれども、平成30年度の学校給食の運営状況といいますか、その中でも特に滞納がどんなふうにあったのかということと、それから町は給食費に関して軽減措置を実施していると。これの実態といいますか、その辺の数値的なことを出していただき、審議に回したいというのが2点目です。

それから、大中山小学校も建設がほぼ進捗状況では終わりそうなどころまで来ている状況なので、この小学校関係のまとめた事業の実施状況というのを数字でまとめて報告していただけないかなど。

この3点を、まず私のほうからはお願いしたいと思います。

以上です。

○川村委員長 それでは、ほかに。

横田委員、お願いします。

○横田委員 今回寄附金がふえたということもありまして、ふるさと納税が減ってふえている部分があるので、詳しい資料が上がってこなかったのかということ、ふるさと納税も入っていますので、ふるさと納税の入ったお金がどういうふうに使われているのかというのが他町村ではちゃんとホームページとかで出ているのですけれども、どういうふうなものに歳出に回していったのかとわかるものを出していただきたい。（発言する者あり）出ていたか、本当か。では、いいです。出ていけばいいです。

それから、平成30年度の入札の方法で指名競争入札と一般競争入札とか、随契とかあるのだけれども、工事だとか物品はどういうふうなものに、どれぐらい使われていたかというのを、入札がどの方法で使われているという、件数と金額がわかるものがあつたら出していただきたい。

それから、社協の町からの委託業務されているやつ収支状況というのがあつたら出していただきたいと思います。

それから、先ほど上野委員が言った道の駅の関連で、私のほうは指定管理の契約内容というのがあつたら、それも出していただきたいと思いません。

とりあえず、以上です。

○川村委員長 ほかに。

田村委員。

○田村委員 まず1点目は、水防センターの利用状況、30年度の。町内会だとか鉄道の模型だとか、屋上の円形の展望台だとかとそれぞれ部署があるので、そういうものがわかれば、それごとにどういう利用のされ方をしているか。とにかく、そういう水防センターの利用状況。

それから、町道の整備状況の中で、平成30年度に至ってもまだ完成していない町道一覧。

（「未施工という」と呼ぶ者あり）そうそう。土地は買収しているのだけれども、何というのだろう、僕もちょっと（「未完了ですね」と呼ぶ者あり）ああ、そう。それがまだ30年度でもできていないというか、そういうやつをお願いしたいということと。

あともう一つには、町債の借入れ一覧。それから公債費、返すほうですけれども、これの償還一覧をいただきたいということ。

それから、合同墓地ができましたよね。あれ決算書を見たら100万5,000円が決算で上がっているのだけれども、その数の内訳というかな、町内何ぼで町外何ぼでという、衛生使用料の中に出ていたものだから、その内訳のちょっと一覧が欲しいなど。

以上です。

○川村委員長 ほかに。

若山委員。

○若山委員 ほかの方が言われた内容とだぶるかもしれないのですけれども、はっきりと明確に指定したいということで、道の駅関係でいくと指定管理者のもらっている決算書そのものを出してもらいたいということと、先ほど横田委員が言われた道の駅との契約関係と言っていたのですけれども、これは協定書か何かで書いてあるという、そういうずっとあれになっていますので、指定管理者との協定書を出してもらおうような形でお願いし

たいと思います。

それと、田村委員がちょっと言っていた町債の償還一覧とあったのですけれども、もしどこかで出ているのかもしれないのだけれども、どういう借り入れの明細のやつがあって、いつ返済していくのかというか、それは償還というやつですかね、同じものなのですかね、だから3カ月ごとにどれだけ返すとか、1年ごとなら一括最後に返すとか、そういう明細というか、契約の償還、最後に一括返すのか、1年ごとに3月にあれするのか（「据え置きになって償還するのかという」と呼ぶ者あり）

そうすると、今ある残高がどれだけ減っていくのかがわかる数字があれば、出ていればあれですけれども、その二つをお願いします。

○川村委員長 ほかに。

中島委員。

○中島委員 先ほど上野委員のほうからも道の駅の件で何点か資料請求ありましたけれども、道の駅が開業して1年経過しましたけれども、その中で道の駅の基本計画がありましたけれども、この1年間の中で営業収支の想定額が出ています。想定額に対する実績はどうだったのか、この1年間です。1年間の想定額が出ていますけれども、想定額に対する実績はどうだったのか。ぜひそれを資料としていただきたいと思います。

費用の件、人件費だとか材料費がありますし、また収入の件では売り上げ、若山委員の一般質問の中にも出ていましたけれども、確実な資料としていただきたいと思っていますので、ぜひそういう面で営業収支の想定額に対する実績、これをぜひいただきたいと思っていますし、また、消費人数の想定というのも想定されていますけれども、年間入り込み数に対して消費人数の想定額が出ていましたけれども、その辺の実績もぜひわかったら教えていただきたいというふうに思っています。

あと、ここまでするかと思うのだけれども、一応やるということで基本計画の中では細かく出ていますので、やはりこういうものについては新しい道の駅ですから、反省することは反省しないとなりませんので、しっかり反省するためには、や

はり予定に対して実績がどうだったのかという反省のことが非常に大事なことになってくると思うので、消費人数に対して割合、年間人数ですね。消費人数に対する割合、年間人数。例えば、テイクアウトのコーナーで入込数の何%来たのかとか、そういう数字を……（「消費人数というのは来場者」と呼ぶ者あり）来場者。来場者が来て、その中で何人が消費に買い物をしたかという数字が出ているでしょう、想定が。出ないかな、難しいかな。

○川村委員長 多分来場してきている数はカウントできると思うのですけれども。

○中島委員 幾つのあれで何かチェックしたりとか、なかなか大変なのだろうと思うのだけれども。それは難しいなら難しいでいいのだけれども、そうしたら営業収支の想定に対する……。

○川村委員長 それは計画と要は実績を比較できるような感じのものということですよ。多分決算書は何かしらあると思うので。

○中島委員 だから、入り込み数がどうのこうのというのはいいわ。確かに難しいかもしれない。

○川村委員長 そのほか、ありませんか。（発言する者あり）

暫時休憩いたします。

午後 5時44分 休憩

午後 6時03分 再開

○川村委員長 休憩前に引き続き、再開いたします。

まず、あすの予定なのですけれども、予定どおり10時から行うということで。それで先ほど聴取のほう、総務財政課と情報防災課のほうを後ろに回しまして、議会事務局から順番にやっと思っています。ちょっとそのときで順番がもしかすると変わるかもしれませんが。それは御了承ください。

あとは事前にまた副委員長と相談しながら、また始まる前に打ち合わせして、また皆様に御報告したいと思いますので、ひとつよろしく願います。

それでは、何もなければ、第2回決算審査特別委員会を終わりたいと思います。

お疲れさまです。

午後 6時04分 閉会